

滋賀県精神保健 福祉協会だより

第56号
SHIGA
精神保健福祉協会

2015.12.31

編集発行：滋賀県精神保健福祉協会

〒525-0072 草津市笠山八丁目4番25号
0072 滋賀県立精神医療センター 1階

TEL/FAX 077(567)5250

http://www.mental-shiga.com

E-mail smental@ex.biwa.ne.jp



こころの健康フェスタ2015に参加して

秋の三連休の真ん中、二〇一五年十一月二十二日(日)、「こころの健康フェスタ2015」が琵琶湖の淡海で開催されました。

三階、大会議室前ホワイエでは展示コーナーには滋賀県精神障害者家族会連合会による当事者作品コンクール「菜々展」、体験コーナーには日本精神科看護協会滋賀県支部による「アルコールパッチテスト」「こころの健康チェック」が実施され来場者が体験されました。

午後一時半から大会議室において滋賀県精神保健福祉協会 山田尚登会長の開会あいさつでフェスタが始まりました。滋賀県知事代理 藤本武司健康医療福祉部長から水口病院の関戸聖次作業療法士、滋賀八幡病院の中村實應精神保健福祉士、草津市精神障害者家族会(ひまわりの会)に精神保健福祉事業功労者知事表彰が授与され、続いて滋賀県精神保健福祉協会 山田尚登会長から湖南病院の吉村哲医師、セフィロト病院の清水美紀精神保健福祉士・和田吉郎看護師、滋賀里病院の竹内順子看護師、

滋賀八幡病院の藤井勝事務員、水口病院の奥山守看護師・與那城隆幸看護師に滋賀県精神保健福祉協会表彰が授与されました。

二時からはお笑いコンビ 松本ハウスによる「統合失調症がやってきた」と題された講演会がスタート。ハウス加賀谷さんは統合失調症で十年間お笑い活動を離れていましたが、相方松本キックさんの理解の下、活動に復帰されました。病気の経験から、まずは統合失調症を知ってもらうことから始めると思い、講演会の活動も始められました。今日は本職のコントを演じたのち、自らの体験として、発病からの体調や周りの友人たちとの関わりの様子をボケとツッコミのやりとりで面白おかしく話してくださいました。質問コーナーも設けられ、会場からの多くの質問にも率直な答えをいただきました。今年のフェスタはこころの悩みをかかえる若者への啓発となった一日でした。

長浜保健所 大橋 敬市



表彰式



開会挨拶 山田尚登 会長



松本ハウスさん講演会



体験コーナー



楽々展



楽々展

「こころの健康フェスタ2015」 アンケート集計

●アンケート回収数…62

●回収率…62% (参加者100人)

●61人 (回答者のうち98%) がフェスタの内容がよかったと答えました。
(ふつう：1人、よくなかった：0人)

感想、意見、要望等 (抜粋)

◇講演について

- ・加賀谷さんが真面目に一生懸命に質問に答えてくださりました。ありがとうございました。
- ・ご家族、周囲にいる方、松本さんの偏見のない優しさに感動しました。
- ・同じ当事者として共感することも多く元気づけられました。
- ・松本さんの相方の病気への理解や努力と愛などがあったからこそ、コンビの復活が実現できたのだと感じました。
- ・「わずかな可能性にかけてみる」という加賀谷さんの言葉にとても励まされました。
- ・本人にも聞かせたい良い内容だった。リハビリの中で学んだこと、成長した様子がよくわかりました。
- ・統合失調症について、いろいろな人にもっと理解してもらえる社会を望みます。
- ・病気と向き合ってきた経験とともに、どんなふうに寄り添ってこられたかのお話が聞けてとてもよかったです。
- ・実際に疾患を抱えている加賀谷さんのお話を伺うことができ良かったです。現場にいても、なかなかご本人のお話を聞くことはできないので…。症状に対する思いや、考えをよりリアルに感じることができました。
- ・障害を乗り越えること、それを支えること、大変さと大切さを感じました。
- ・松本ハウスさんのお話はもっともっとたくさんの人に聞いてもらいたいなと思いました。
- ・「あせらない」「あきらめない」が印象的でした。
- ・引きこまれる講演内容で、患者さんのことがよく理解できました。
- ・ハウスさんの夢をあきらめない姿に感動しました。
- ・松本さんの「支援者」としての姿勢が多いに参考になりました。
- ・自分と向き合っていくことの大切さを感じた。また、失敗をしたからこそ、わかるものもあると感じ、成功だけが全てではないのだなと思いました。
- ・友人に統合失調症だという方がいて、いつも仲良く自然体で接していました。このままでいいんだと安心しました。

◇その他

- ・素晴らしい作品の一つ一つにふれて参考になることが多くとてもよかったです。
- ・私自身の作品が展示されているのが嬉しかった。
- ・表彰者の方々が具体的に何をされて表彰されたのか知りたかったです。
- ・いろいろな活動でご苦労されている方々が認められ表彰されることを知り、良いことだと思いました。

第2弾 平成27年度
滋賀県精神保健福祉協会調査研究部会
「就労と結婚を語ろう!!」
に参加して



度で県内一巡し、七年前に開催した草津に戻ってまいりました。

「就労」について

最初は、「就労」をテーマとした発表でした。草津市立障害者福祉センターふくふくに相談し、病気のことを理解して頂いたうえで就労となったそうです。

最初の二〜三ヶ月は、毎日が不安と心配でいっぱいだったけれども、何とか八年間、仕事を続けることができたし、仕事に必要な資格も取得され仕事に対する喜びも得られているとのことでした。

しかしその間には、体調がすぐれないときや、時には心無い言葉に悔しい思いをすることもあったなか、会社の配慮や理解ある方々の支えがあり、自身でもこれらを乗り越えてこれられ、成長されながら働いておられることがうかがえるご報告でした。

「結婚」について

続いて、結婚三十年を超える奥方から、「結婚」をテーマに発表がありました。

「ご自身は、子どもの頃から両親や先生から「我慢しなさい」と言われてきて、とてもつらい思いをされていました。ところが、結婚し子どもを産んでから初めて、病院にかかることになり、自分に障害があることが分かったそうです。自身が、病気であることがきちんと診断されたことでホッとされたとのことでした。

ご主人も、夫婦喧嘩をしながらも、少しづつ病気のことを理解してくれるようになり、毎日過ごしているとの報告がありました。

また、お子さんも授かり、この子のために頑張ろう、頑張らないと！言う思いが湧いてきて生きるエネルギーになっていると話されていたのが印象的です。

最後に、「結婚は、ゴールじゃない。スタートである。発展途上である」とのメッセージをいただきました。

グループに分かれて
意見交換

発表後は、コーヒータ임をはさんで、グループトークを行いました。

参加された方は、同じような経験を持つ方や、その家族の方などが多く、お二人の体験談からの学びや、参加者



体験発表

自身の経験談について話し合いました。心が休める環境や、いい出会いから就労が繋がっていくこと、一人だけじゃない、たくさんの方々がかうして頑張っていることを共有できたことは今後気持ちの上での支えや参考となったのではないのでしょうか。

私自身も、こうした場合に参加させていただき、みなさんのご苦労や頑張りを改めて感じ、自身を振り返るいい機会になりました。ありがとうございました。

滋賀県社会福祉協議会

井口由美子

平成二十七年十一月十四日(土)に、草津市立障害者福祉センターふくふくで「第2弾 就労と結婚を語ろう！」が開催されました。当日は、雨のなか、二十五名の方が参加されました。この催しは、滋賀県精神保健福祉協会の調査研究部会事業として平成二十年頃から県内の各圏域で行われており、今年

平成27年度「就労と結婚を語ろう!!第2弾」アンケート集計



榎林先生

■回答数 12(参加者25人) 回答率 48%

■感想(抜粋)

- ・当事者同士の結婚についてのお話も聞ければよかったと思います。
- ・仕事を長く続けてすごいと思った。
- ・結婚については、夫となる人が理解してくれていて、長年結婚生活が出来て良いなと思いました。
- ・大勢の人でちょっとしんどいけれどよかったです。
- ・大変参考になりました。今後、就労も結婚も同時に現実的な目標として掲げているので、頑張りたいと思います。ディスカッションよりは個々の人の話を少しずつ聞ける方がいいのかな?とも思いました。
- ・支援者にとって体験談は参考になります。
- ・就労について、どのような面が難しいか知りたい。
- ・職業訓練や障害者雇用やクローズでの就職の体験談が聞きたいです。
- ・引き続き、このテーマで開催してほしい。
- ・また参加していろんな人の話を聞きたいです。

(集計:協会事務局)

滋賀県精神保健福祉協会

入会のご案内

県民、民間団体、医療、行政などが一体となり、精神保健福祉に関する知識を広く県民に普及啓発し、障害のある人もない人も共に暮らしよい社会づくり、「こころの豊かな社会」の実現を目指し活動しております。1人でも多くの方々とともに活動をつづけて参りたいと思いますので、よろしく願いいたします。

皆さまのご入会をこころよりお待ちしております。くわしい内容については、下記へお尋ねください。

会費(年額)

○一般会員 この会の趣旨に賛同して入会した個人または団体
個人会員 1,000円 団体会員 10,000円

○賛助会員 この会の事業を賛助するため入会した個人または団体
個人会員 1,000円 団体会員 20,000円



■事務局

〒525-0072

滋賀県草津市笠山8丁目4-25 滋賀県立精神医療センター内
TEL/FAX 077-567-5250

菅原メンタルクリニック

院長 菅原哲哉

彦根駅から南に徒歩5分の上野ビル本館2階にある精神科・心療内科のクリニックです。

ビルの向かいに専用駐車場とビルの横に共用駐車場があります。

滋賀県を象徴する琵琶湖のようにゆったりとした診療を目指します。

「病んでいる」から「悩んでいる」まで広く相談できる場所です。

診療は全て予約制となっております。まずは、お電話にてご予約ください。

住所 〒522-0074 彦根市大東町9-16 上野ビル本館2階
彦根インターから約5分

TEL 0749-21-0840 (オハヨー)

HP <http://www.ex.biwa.ne.jp/o-mi>

Lilly

いのちの暮らさにこたえます。

「ミラクルをちようだい」

創業まもないイーライ・リリー大佐の薬局を訪れた少女は、
そり言いながら小さな手に握りしめていた
わずかなお小遣いを差し出しました。
母親が重い病気で、医者も周囲の大人たちも
「ミラクル(奇跡)だけが頼りだ」と話していたというのです。

創業から135年余。
まだ満たされない医療ニーズにこたえるため、
絶え間なくイノベーションを追求し、
数々の「世界初」、「ミラクル」を生み出してきました。
医療や科学技術が進歩した今も、さらなる革新的新薬を求めて
真に価値ある医薬品づくりに日々邁進しています。
患者さん一人ひとりにとっての「ミラクル」を提供するために。

<http://www.lilly.co.jp/>

日本イーライリリー株式会社

〒651-0086 神戸市中央区磯上通7-1-5

「認知症」のこと、「歳のせい」にしていませんか？

認知症は早期に治療することで症状を遅らせたり、改善したりすることができます。
近江温泉病院は、認知症の早期発見、鑑別診断を行う「認知症専門外来」と
認知症に伴う様々な症状に対して、専門的な入院治療を行う「認知症病棟」を有しております。
認知症の診断と治療を通じて、患者さんご家族の地域での暮らしを支えます。

ご家族の変化に気づいたら、お早めにご相談下さい。

医療法人 恒仁会 近江温泉病院

滋賀県東近江市北坂町966
TEL 0749-46-1125 FAX 0749-46-0265
ホームページ <http://www.oumi-hp.or.jp>



家族の気持ちに、
新しい薬でこたえたい。

あなたの中から、
気遣う。

あなたのこれからを、
気遣う。

そんな家族の気持ちと同じ思いを胸に、

私たちは、
新薬の研究に取り組んでいます。

必要な薬を、
必要になるかもしれない薬を、

いち早く準備し、
安心と共にお届けできること。

今も、
ずっと先も、

あなたとあなたの家族を支える力になる。

それが私たちの使命です。



大日本住友製薬

www.ds-pharma.co.jp

伝言板

若者サミット ～人と社会とつながる未来へ～

社会的不利な状況に置かれた子ども・若者の支援に関する公開講座(第5回)

日時…平成28年1月23日(土) 10:00～16:30
 場所…滋賀県立男女共同参画センター(JR近江八幡駅南口 徒歩10分)
 内容…講演:「若者と社会をつなぐ～若者支援の取り組み～」
 講師:石井正宏氏(株式会社シェアするココロ代表取締役)
 実践報告&みんなでディスカッション:
 「人と社会とつながる未来へ」
 ファシリテーター:山本耕平氏(立命館大学教授)
 報告者:石井正宏氏(株式会社シェアするココロ代表取締役)
 原 未来氏(滋賀県立大学助教)
 滋賀県ひきこもり支援センター ピアサポーター
 子ども・若者支援センター あすくる高島
 医療法人藤樹会 自立訓練事業所 花きりん
 主催…滋賀県立精神保健福祉センター
 参加費…無料
 問合せ・申込み…滋賀県立精神保健福祉センター
 (若者サミット実行委員会事務局)
 TEL:077-567-5058 FAX:077-562-4334



平成27年度 滋賀県発達障害精神医学研修会事業

第2回 日時:平成28年1月23日(土) 18:00～20:30
 場所:草津市まちづくりセンター
 演題:「発達障害の精神医学的理解の試み」
 講師:崎濱盛三先生(済和会善羽病院)
 第3回 日時:平成28年2月13日(土) 18:00～20:30
 場所:南草津アーバンホテル
 演題:「こころの構造からみた発達障害(仮)」
 講師:広沢正孝先生(順天堂大学)
 主催…滋賀県精神科診療所協会・滋賀県
 参加費…無料(事前申し込み必要)
 問合せ…南彦根クリニック TEL 0749-24-7808



笑ってメンヘル滋賀 初笑い落語家さんと遊ぼう Part 14

日時…平成28年1月30日(土) 15:00～17:00
 場所…地域生活支援センターまな(JR南彦根駅西口より徒歩7分)
 内容…落語:笑福亭生喬さん、笑福亭生寿さん
 その他 漫才、パフォーマンスなど
 参加費…500円
 連絡先…笑ってメンヘル滋賀事務局 TEL:0749-21-2192

平成27年度 滋賀県精神障害者 地域支援事業所協議会(精作連)研修会

日時…平成28年2月13日(土) 13:30～16:00
 場所…コミュニティセンター野洲 研修室(JR野洲駅 徒歩3分)
 テーマ…「仕事の話の聴いてみよう・聞いてみよう」
 第1部 講演:働きたいを実現するために
 講師:金塚たかし氏(大阪精神障害者就労支援ネットワーク)
 第2部 働く当事者と支援者と雇用者(企業)からのメッセージ
 対象…働く精神障がい者、働きたい精神障がい者、家族、企業、
 就労支援関係者、医療関係者、その他
 定員…60名
 主催…滋賀県精神障害者地域支援事業所協議会(精作連)
 問合せ…社会福祉法人こなんSSN
 風日和(カイトビヨリ) 上田 TEL/FAX:0748-20-2331

こころの会 例会

日時…平成28年2月21日(日) 13:00～15:00
 場所…滋賀県立男女共同参画センター研修室C(JR近江八幡駅南口 徒歩10分)
 内容…現在悩んでいること、薬のこと、病気のこと、等
 申込み…「こころの会」蒲生郡日野町木津192(事務局代表 吉澤康雄)
 TEL/FAX 0748-52-2918 (この会は患者会です)

編集後記

◆ラグビー日本代表が、ワールドカップイングランド大会で、グループリーグ敗退ながらも3勝をあげるなど大健闘したため、ラグビー人気が一気に高まりました。中でもフルバックの五郎丸選手のキック前のルーチン動作が、五郎丸ポーズとして流行語大賞にも取りあげられました。何か行動を起こす前に一定の動作を行うことで精神統一をはかるやり方が、広く受け入れられたようです。2019年には日本でラグビーワールドカップが開催されます。新国立競技場の建設には間に合わないようですが、より一層の盛り上がりが見込まれます。

◆今年の漢字は「安」ということでした。世界各地で、テロと報復の連鎖が続いており、悲惨な映像が流される度に、不安を感じます。戦後70年を経てなお、近隣諸国と安定した関係を築けていません。お隣の韓国との間では、慰安婦問題で一定の前進をみたようですが、未だ不安はくすぶっています。中国の経済成長に伴う排外主義には警戒を感じるとともに、その政治・経済状況に大きく影響されていく不安があります。様々な不安に後押しされる形で、安倍内閣は、甚ぞうすましく安全保障関連法案を成立させました。

◆多くの日本企業の足元がふらついている中で、経済界をリードし、名門優良企業と思われてきた東芝までが物価調整に手を染めてしまいました。世界一の車の販売台数を誇ったフォルクスワーゲンが、排ガス規制の不正で苦境に陥っています。マンションのくい打ちデータ不正を含めて、何を信頼していいのか不安になります。彦根発で一定の自動車部品で世界シェアを獲得するに至ったタカタが、エアバッグ欠陥問題の対処に追われ心配です。何とかな立直して新しい新年を迎えてほしいものです。

◆精神障害者が地域で生活していく際の支えの一つが障害年金です。その支給・不支給判定が都道府県によって最大6倍の差があるとの報道を受け、それを是正する新しい判定指針作りが厚労省で進められています。その中では1年間就労できた場合は等級を下げるなどが提案されています。このままだと、2級の人約2万3千人が3級となり、障害基礎年金では3級はありせんので、年金不支給ということになります。精神障害者は一旦就労しても定着率が思わしくなく、就労を継続していくためには手厚い支援が必要です。不公平を是正すると言いつつ、支給基準の厳格化になっています。

◆長期入院精神障害者の地域移行に向けた検討を進める中で「重度かつ慢性」をどのように定義するか未だ不透明です。私は、1990年代初期に中国を訪れ、日本の精神科医療について講演したことがあります。その時、日本ではセレネースという良い薬で、統合失調症の治療が進んでいると紹介したのですが、先方ではクロザピンを使っているというお話で大変驚かされました。日本では2009年になってようやく発売されましたが、今日に至るも、様々な規制があり一般には使用できません。中国ではアメリカ製の最新治療が導入されているのに対して、日本ではこの四半世紀、中国の後塵を拝しています。難治性の統合失調症の方が、速やかにクロザピンに到達できるような規制緩和が望まれます。

(滋賀県精神科診療所協会 上ノ山)

会員数

平成27年12月15日現在

一般会員	個人会員	118人
	団体会員	33団体
賛助会員	個人会員	7人
	団体会員	4団体
サポート会員		7団体